更尽会第15回総会

日時 平成 28 年 12 月 10 日 (土) 15 時 45 分~16 時 15 分 場所 茨城大学工学部都市システム工学科

議事次第

- 1. 開会
- 2. 会長挨拶
- 3. 議長選出
- 4. 議事
 - 1) 2015 年度活動報告について [第1号議案]
 - 2) 2015 年度決算報告について [第2号議案]
 - 3) 第8期(2015~2016年度)新幹事について[第3号議案]
 - 4) 2016 年度活動計画について [第4号議案]
 - 5) 2016 年度予算について [第5号議案]
 - 6) 2016 年度会計監査役について [第6号議案]
 - 7) その他
- 5. 閉会

更尽会(こうじんかい)について

「更尽会」は茨城大学工学部建設工学科・都市システム工学科の卒業生および教職員を中心とする同窓会であり、平成 13 年 5 月 12 日に行われました学科設立 20 周年記念式典において発足しました。

本会の名称「更尽会」は、茨城大学元学長であり、本学科の設立にご尽力くださった 故 黒木剛司郎先生 に命名していただきました。

「更尽」とは、有名な漢詩「君に勧む 更に尽くせ 一杯の酒 西のかた 陽関を出ずれば 故人無からん」から二文字をとったもので、この漢詩は遠く辺境の地に赴任する親友を送るにあたって王維という唐の詩人が読んだものです。

黒木先生の同窓会名称の命名に関しては、「本学科で共に学んだものの友情を温め、 これからも親睦を図って欲しい」との願いが込められております。

更尽会 2015 年度活動報告

年月	内容
平成 27 年 4 月	■平成 26 年度卒業生・修了生の年会費の払込を代行した(4/9)。 ・前年度 3 月に預かった会費:54 名(307 件分)。
	■会計監査(2014年度分)を茨城大学都市システム工学科にて実施した(10/10)。
	■第 22 回幹事会を茨城大学都市システム工学科にて実施した(10/24)。 ・出席者数は 15 名(委任状 22 名あり)。 ・2015(H27)年度総会の議案について議論した。 ・同日開催する 2015 年度の第 14 回総会の進行手順と役割分担を確認した。
平成 27 年 10 月	■第 14 回総会および懇親会を茨城大学都市システム工学科にて実施した(10/24)。 ・総会 21 名、懇親会 44 名(在学生 17 名を含む)が出席した。 ・2014 年度活動報告と決算報告、第 8 期幹事、2015 年度活動計画と予算、 2015 年度会計監査役について議論した。 ・客員会員のご計報(黒木剛司郎先生)について口頭報告した。 ・総会後には、在学生との交流会を兼ねた懇親会を開催した。
	更成金 第14回
平成 27 年 12 月	■学科支援活動(職場研究への特別講師派遣)を実施した(12/14)。 ・新宮明彦氏(H19027)(勤務先:株式会社トーニチコンサルタント) ・宮田茉美氏(H22040)(勤務先:株式会社ネクスコ・メンテナンス関東)
平成 28 年 2~3 月	■学科支援活動(卒業研究・修士論文発表賞の贈呈)を実施した。 →卒業研究発表賞6名(◎最優秀1名、○優秀5名)※敬称略 ◎LEI QING(水圏環境)、○菅野 友弥(景観・都市デザイン)、 ○小池 海(水圏環境)、○鈴木 ひかり(防災・環境地盤工学)、 ○鶴若 洋平(国土空間情報)、○藤﨑 克弥(建設材料工学) →修士論文発表賞7名(◎最優秀1名、○優秀6名)※敬称略 ◎王 峰宇(水圏環境)、○明石 詢子(水圏環境)、 ○阿部 俊逸(構造・地震防災工学)、○関根 大樹(国土空間情報)、 ○西ヶ谷 友美(防災・環境地盤工学)、○野口 武彦(防災・環境地盤工学)、 ○TRAN VAN THAI(構造・地震防災工学)
平成 28 年 3 月	■平成 27 年度卒業生・修了生への対応(情報登録+年会費)を実施した。 →年会費については 58 名 (292 件分)の納付があった。 →払込みの代行については H28.4.11 に実施した。

更尽会2015年度(2015.4.1~2016.3.31)決算

【収入の部】

(単位:円)

科目	2015年度予算	2015年度決算	備考
年会費	600,000	634,000	2,000円×317件(2015.4.1~2016.3.31)
寄付	0	0	
雑収入	137	1,020	利息、懇親会残金
前年度繰越金	2,149,863	2,149,863	
計	2,750,000	2,784,883	

【支出の部】

(単位:円)

科目	2015年度予算	2015年度決算	備考
通信費	10,000	0	総会案内(客員会員用)
備品・消耗品費	10,000	0	
会議費	10,000	0	
印刷費	10,000	0	
交通費	50,000	20,860	会計監査・特別講師の旅費
総会運営費	50,000	0	
報奨費	100,000	60,520	在学生学術活動の報奨
雑費	10,000	7,150	年会費振込手数料
予備費	2,500,000	0	
次年度繰越金	0	2,696,353	
計	2,750,000	2,784,883	

監査の結果、上記収支決算が適正であることを証明します。

平成28年/2月3日

2015年度 会計監査役



櫻井 勝



更尽会第8期(2015~2016年度)役員

会 長

卒業年度	氏 名
昭和 59 年度	松本智良

副会長

卒業年度	氏 名
昭和 59 年度	大 谷 俊 夫
昭和60年度	根田信義

幹事

	野 事	
卒業年度		毛 名
昭和 59 年度	松本智良	大 谷 俊 夫
昭和60年度	根田信義	蛭 町 修 身
昭和61年度	野中伸一	須 原 茂
昭和 62 年度	小薗江	柏 崎 元 治
昭和63年度	古 川 英 希	山 田 道 雄
平成元年度	原田隆郎	濱崎健
平成2年度	宮 本 仁	平 野 有 志
平成3年度	高 橋 学	人見満博
平成4年度	小 林 卓 也	橋 本 則 保
平成5年度	大久保 啓 一	松本隆弘
平成6年度	金原和彦	小 山 博 之
平成7年度	藤田昌史	平澤俊之
平成8年度	西 坂 淳	越川満
平成9年度	石 川 慎 吾	菊 池 稔 明
平成 10 年度	飯久保 励	山 川 良 徳
平成 11 年度	岩 下 健太郎	小 針 修 一
平成 12 年度	石 内 鉄 平	坂 本 宏 司
平成 13 年度	高 崎 拓 也	海老澤彰
平成 14 年度	大 信 克 男	鈴 木 久美子
平成 15 年度	伊藤徹	宮内大輔
平成 16 年度	鈴 木 希 美	米 川 義 幸
平成 17 年度	大 森 慎 哉	小 林 正 明
平成 18 年度	大内 はるか	信山和大
平成 19 年度	猪 狩 淳	杉浦航
平成 20 年度	石 橋 直 樹	北 山 貴 大
平成 21 年度	遠 藤 さち恵	宮崎博史
平成 22 年度	小山田 拓 郎	山 城 健 太
平成 23 年度	小 栗 光	渡邉義仁
平成 24 年度	江刺宏紀	久 保 美 春
平成 25 年度	川部優太	鈴 木 彩斗美
平成 26 年度	梶 山 大 貴	当 銘 葵
平成 27 年度	飯 田 大 貴 ※	小池海※

※印:新幹事(案)

更尽会 2016 年度活動計画 (案)

1. 幹事会および総会について

2016 年度の幹事会および総会は、以下のとおり同日開催として実施する。なお、必要な場合には、臨時の幹事会を開催する。

【第23回(2016年度)幹事会】

- · 開催日時: 平成 28 年 12 月 10 日 (十) 14:00~15:00
- ・開催場所:茨城大学工学部都市システム工学科
- ·議事内容:2015年度運営報告、2016年度運営方針、他

【第 15 回総会】

- ·開催日時:平成28年12月10日(土)15:45~16:15
- ・開催場所:茨城大学工学部都市システム工学科
- ・議事内容: 2015 年度活動報告および決算、第8期新幹事、2016 年度活動計画および予算、 2016 年度会計監査役などについて審議する。

2. 学科支援活動について

在学生への就職支援活動および学術活動への報奨制度を継続し、学科とのつながりを一層深め、在学生に対して更尽会の存在を更にアピールする。具体的には、特別講師の派遣による講義支援を継続するとともに、更尽会賞(修士論文発表賞および卒業研究発表賞)による在学生の学術活動に対する表彰を実施する。また、在学生間の縦の繋がりを強めるための学科企画(新2年生歓迎行事など)に対して助成を行う。

3. 年会費について

正会員および準会員への年会費の納入依頼については、実施の有無や実施方法などを継続的に検討する。また、平成28年度卒業生の新会員の年会費に関しては、卒業時(2017年3月頃)に納付依頼を案内し、卒業前納付に協力してもらう。

4. ニュースレターと更尽会 Web ページについて

2016 年度もニュースレターの発行は行わず、更尽会の運営報告、事務局からの各種案内などは Web ページを利用する。また、Web ページの充実を図る。

更尽会2016年度(2016.4.1~2017.3.31)予算

【収入の部】 (単位:円)

科目	2015年度決算	2016年度予算	備考
年会費納入	634,000	600,000	2016.4.1~2017.3.31の年会費納入
寄付	0	0	
雑収入	1,020	647	利息など
前年度繰越金	2,149,863	2,696,353	
計	2,784,883	3,297,000	

【支出の部】 (単位:円)

科目	2015年度決算	2016年度予算	備考
通信費	0	10,000	総会開催案内通知等
備品・消耗品費	0	10,000	事務用品等
会議費	0	10,000	幹事会・総会お茶代等
印刷費	0	10,000	封筒代等
交通費	20,860	50,000	幹事・会計監査・特別講師交通費等
総会運営費	0	10,000	企画費用
報奨費	60,520	100,000	在学生学術活動の報奨、学生交流助成費
雑費	7,150	10,000	年会費振込手数料等
予備費	0	3,087,000	企画準備金、弔事関係経費等
次年度繰越金	2,696,353	0	
計	2,784,883	3,297,000	

更尽会 2016 年度 会計監査役 (案)

卒業年度	氏 名
平成 22 年度	萩 谷 陽 平
平成 25 年度	渡邉智則

更尽会会員構成(2016年4月1日現在)

(人)

会員種別	区分			定員	故人	現	員
安旦人旦	現教職員			18		18	40
客員会員	旧教職員			26	4	22	40
	建設工学科	1	S59年度卒	32		32	
	建設工学科	2	S60年度卒	29	1	28	Í
	建設工学科	3	S61年度卒	36		36	
	建設工学科	4	S62年度卒	43	1	42	
	建設工学科	5	S63年度卒	38		38	
	建設工学科	6	H01年度卒	41	2	39	
	建設工学科	7	H02年度卒	43		43	
	建設工学科	8	H03年度卒	45		45	
	建設工学科	9	H04年度卒	39		39	
	建設工学科	10	H05年度卒	42		42	
	都市システム工学科	1	H06年度卒	63	1	62	
	都市システム工学科	2	H07年度卒	71		71	
	都市システム工学科	3	H08年度卒	73		73	1,805
	都市システム工学科	4	H09年度卒	71	1	70	
	都市システム工学科	5	H10年度卒	70	2	68	
	都市システム工学科	6	H11年度卒	72		72	
正会員	都市システム工学科	7	H12年度卒	69		69	
	都市システム工学科	8	H13年度卒	57		57	
	都市システム工学科	9	H14年度卒	68		68	
	都市システム工学科	10	H15年度卒	66		66	
	都市システム工学科	11	H16年度卒	62	1	61	
	都市システム工学科	12	H17年度卒	73		73	
	都市システム工学科	13	H18年度卒	65		65	
	都市システム工学科	14	H19年度卒	66		66	
	都市システム工学科	15	H20年度卒	56		56	
	都市システム工学科	16	H21年度卒	58		58	
	都市システム工学科	17	H22年度卒	58		58	
	都市システム工学科	18	H23年度卒	62		62	
-	都市システム工学科	19	H24年度卒	43		43	
	都市システム工学科	20	H25年度卒	54		54	
	都市システム工学科	21	H26年度卒	56		56	
	都市システム工学科	22	H27年度卒	53		53	
	大学院都市システム工学専攻修了生			41	1	40	
準会員	大学院博士後期課程、その他			27		27	27
合 計			1,886	14	1,872	1,872	

■2016年4月1日以降の会員訃報について

・木梨 真知子 氏(H13015) 2016年8月ご逝去

◇2016年4月1日以降の(新)客員会員について

- ・増永 英治 助教(気象・海洋物理) 2016年4月ご着任
- ・成田 和彦 准教授(建築構造) 2016年10月ご着任
- ・辻村 壮平 講師(建築環境) 2016年10月ご着任

更尽会会則

平成13年5月制定平成19年6月改正

第1章 総 則

(目 的)

第1条 本会は、「更尽会」と称し、会員相互の 親睦を図るとともに、会員の技術、識見、 品格の向上を図ることを目的とする。

(事業)

- 第2条 本会は、前条の目的達成のため、次の事業を行う。
 - (1)会員名簿の発行
 - (2)会報の発行
 - (3) その他目的達成に必要な事業

(会 員)

- 第3条 本会の正会員は、次のとおりとする。
 - (1) 茨城大学工学部建設工学科及び都市 システム工学科の卒業生
 - (2) 茨城大学大学院工学研究科建設工学 専攻及び都市システム工学専攻の修 了生
 - (3) 茨城大学大学院理工学研究科都市システム工学専攻の修了生
 - 2. 茨城大学大学院工学研究科及び理工学研究科博士後期課程の修了生で、主指導教官が都市システム工学科の教官であった者、及び本会の目的・事業等に賛同できる者は、本会の準会員とする。
 - 3. 茨城大学工学部建設工学科及び都市システム工学科の教職員及びその職にあった者は、本会の客員会員とする。

第2章 役 員

(役 員)

- 第4条 本会の役員として、会長1名、副会長2 名、幹事各学年2名を置く。
 - 2. 役員の任期は2年とし、再任を妨げないものとする。

(幹事)

- 第5条 幹事は、各学年の会員より推薦し、総会 において承認する。
 - 2. 幹事は、幹事会の構成員となる。
- 3. 幹事は、本会の運営に必要な事務を行う。 (会長及び副会長)
- 第6条 会長及び副会長は、幹事の互選により選 任する。
 - 2.会長は、会務を総理し、本会を代表する。
 - 3. 副会長は、会長を補佐し、会長に事故が あるとき又は会長が欠けた時は、会長が予 め指定する副会長がその職務を代理する。

第3章 会 議

(総 会)

- 第7条 会員総会は、毎年1回会長がこれを召集 する。
 - 2. 会長は、必要な場合には、臨時に総会を召集することができる。

(幹事会)

- 第8条 幹事会は、毎年1回会長がこれを召集す ス
 - 2. 会長は、必要な場合には、臨時に幹事会を召集することができる。
 - 3. 幹事会は、次の各号に掲げる事項を審議する。
 - (1)本会の予算及び決算
 - (2) 事業計画
 - (3) その他本会の運営に関する重要事項

第4章 会 計

(収入源)

第9条 本会は、正会員及び準会員より徴収する 会費、寄付金及びその他の諸収入により運 営する。

(会 費)

- 第10条 本会の正会員及び準会員は、年会費と して2,000円を納付するものとする。
 - 2. 年会費の納付は入会後10年間分とし、毎年納付または一括納付のいずれかによるものとする。

(会計年度)

第11条 本会の会計年度は、毎年4月1日より 3月31日までとする。

(会計報告)

第12条 収支決算は、毎年1回これを各会員に 報告する。

(会計監査)

- 第13条 会計監査役は、会長が会員のうちから 2名を推薦し、総会において承認する。
 - 2. 監査役は、本会の会計事務の監査を行うものとする。

第5章 雑 則

(会則の改正)

- 第14条 この会則の改正は、総会の議決による。 (委任)
- 第15条 この会則に定めることのほか、本会の 運営に関して必要な事項は、幹事会が定 める。

附則

この会則は、平成 13 年 5 月 12 日から施行する。 **附 則**

この会則は、平成19年6月16日から施行する。